

外国語活動、外国語(英語)

言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくり

授業づくりのポイント

※数字は指導の例と対応

- ① 育成を目指す資質・能力を明確にし、目標を達成した児童生徒の発話等を具体的に想定した上で、言語活動を単元の学習過程に適切に位置付けて指導と評価の計画を作成する。
- ② 児童生徒がコミュニケーションを行う目的や場面、状況等を理解し、児童生徒自身が伝え合う内容や伝え方、使用する語句や表現について思考・判断できるようにする。
- ③ 英語使用の正確さや表現内容の適切さに着目して児童生徒の言語活動の状況を把握し、必要な指導を行うとともに、改善に向けた方向性を示した上で再度、言語活動に取り組めるようにする。
- ④ 児童生徒が、必要に応じてALT等とやり取りを行って表現を確認したり、ICTを主体的に活用して情報や考え等を発信・共有したりできるようにする。

資質・能力の育成に向け、生徒が「コミュニケーションを行う目的」を意識するための指導の例

中学校第1学年 単元名 A Speech about My Brother (話すこと [発表] イ)

◇本時のねらい 自分の好きなアーティストやキャラクター等の魅力が伝わるように、キーワードのメモを活用してクラスメイトに紹介することができる。(本時8/9)

ー本時の主な学習活動ー

○本時の活動に対して見通しをもつ

- ・ALTが提示するデモンストレーションから本時の活動内容を把握する。
- ・本時のめあてを確認し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況等を理解する。

○ペアで発表し合い、質問を行う

- ・何回か相手を変えて、前時に作成したメモを基に発表し合う。
- ・聞き手は発表内容について質問を行う。
- ・話し手は質問に答え、付け加えた方がよいと思ったこと等をメモする。

○他の人の発表のよい点や英語で言い表せなかった表現等について確認する

- ・他の生徒の発表から自身の発表の改善点に気付く。
- ・英語で伝える際に、うまく表現することができなかった言い方を確認する。
- ・自身の発表内容を改善し、発表練習を行う。

○グループ内で発表し合う

- ・3～4人のグループになり、発表し合う。
- ・最初のペアに戻り、発表を録画して提出する。

○本時の学習活動を振り返る

- ・言語面・内容面で振り返りを行う。

Today's Goal: 自分の好きなアーティストやキャラクター等について、表現や内容を工夫して、ように紹介することができる。



(ALTのデモンストレーションの後で) Thank you, Meg-sensei. Everyone, now you know what to do today. Let's set Today's Goal together. What word do you want to put in the ?



メグ先生がGREAT STARSのどんなところが好きなのかが伝わってきたので、「好きなところが相手に伝わるように」がいいと思います。



私はメグ先生のように素晴らしいと思うところをしっかりと伝えたいと思いました。健太さんの意見に付け足して、「好きなところや素晴らしいと思うところが相手に伝わるように」がいいと思います。



Nice ideas! Everyone, is it OK? Good. So, Today's Goal is this. Say it together.

本時のめあて(Today's Goal等)にコミュニケーションを行う目的を明示し、共通理解を図ることで、生徒が目的を意識しながら言語活動に取り組めるようにします。 ②



OK, everyone. Good communication. Saki-san's presentation is wonderful. Listen to her and check the good points.



He is OCHIGA, a Japanese singer. He sings very well. His song was No.3 hit in America last year. All his songs are very beautiful and exciting! I listen to his songs everyday. My favorite is "Kokoro-iro." Please listen to his songs.



Great! What are the good points of her presentation?



はっきりと大きな声で発表できていいと思いました。



That's a good point, but what is Today's Goal? 「表現や内容を工夫して、好きなところや素晴らしいと思うところが相手に伝わるように」という点が大切ですね。この視点から、咲紀さんの表現や工夫でよいと思ったことはありませんか。



「曲がアメリカで3位だった」などの具体的な情報があって、その人の素晴らしさが伝わりやすいと思いました。



OCHIGAの曲がbeautiful and excitingだということや、咲紀さんが毎日聴いていることを知って、私も彼の曲を聴いてみたいと思いました。私もそういった表現を付け加えたいです。

中間指導の場を設け、ねらいに迫る発表を好例として全体に紹介し、生徒の気付きを取り上げながら、その発表のよい点について共有します。その際、コミュニケーションを行う目的を再度確認し、言語面・内容面を中心に考えるように促します。 ②③